

青少協たより

発行
平成28年3月
保々地区青少年育成推進協議会

平素は保々地区青少年育成推進協議会（青少協）の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。おかげさまで平成27年度の事業も無事終えることができました。

本年度も、「シーバルク」という事業を行いました。これは、青少年や子供たちに地域の行事に参加してもらえるようにと企画したもので、地域の絆を深める機会となり、将来の地域づくりにつながることを願っています。

この「青少協たより」では、その「シーバルク」を含めた今年度の青少協の活動を紹介させていただきます。地域の皆様方からも何かお気づきの点があれば、ぜひ、各地区の青少協地区補導員を通してご教示いただけますよう、お願い申し上げます。

保々地区青少年育成推進協議会会長 三曾田 明

【青少協の活動】

「あいさつ・声かけ標語」 入選作品発表!!

子供たちに、「あいさつ、声かけ」の大切さを考えてもらうことを目的として、昨年10月に小中学生を対象に「あいさつ、声かけ標語」を募集しました。

ここに、その結果を発表いたします。なお、優秀作品は、青少協が行う広報活動に使用させていただきます。

★最優秀作品

「こんにちは」 声と笑顔をプレゼント

渡辺真央（中2）

☆優秀作品

あいさつは 人の心と心を繋ぐ 愛言葉

樋口このみ（中1）

名前も知らない近所の人と ただいまとおかえり

小野朝美（中3）

あいさつで 心の雨を 青空に

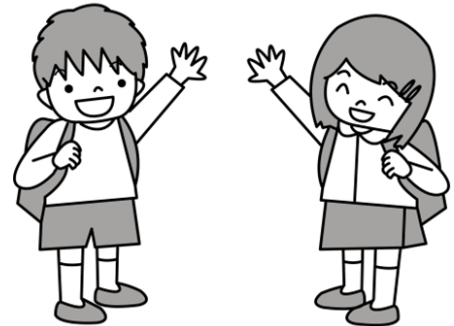
太田航平（中1）

こんにちは 相手を見たら 自分から

川喜田希（小5）

あいさつで つながるきずなは 宝物

岡部美翔（小5）



小学校地区懇談会（6月25日～7月1日）

保々小学校PTAが主催している地区懇談会に青少協の委員（地区補導員）が参加しました。地区のみなさんに青少協委員の顔を知ってもらうことができ、みなさんと一緒に子どものことを考える良い機会とさせていただきました。

補導員研修会（7月3日）

青少年の非行の現状と補導活動について

講師 青少年育成指導室 山村 正

市内の少年非行の現状について話していただき、補導活動についてはその意義や、「自然体で声をかける」、「対等の立場で声をかける」といった実際の補導で役立つアドバイスをいただきました。



夏休み夜間パトロール (7月～8月)

7月17日～8月28日の15日、述べ98人で保々地区の夜間パトロールを行いました。
今回のパトロールでは問題は報告されませんでした。参加して頂いた皆様に感謝いたします。

夏休み ラジオ体操のご褒美に啓発物配布 (8月)

「保々の自然大好き標語」で入選した作品を印刷したシールを貼った駄菓子子を、子ども会やPTAの地区委員にお願いして配っていただきました。これは、子供たちの心身の健康を増進するための活動の一環として、また募集した標語の有効活用を目的としています。

夜間パトロール (9月～11月)

本年度は年末年始のパトロールに代わって、青少協のパトロール部で9月～11月まで月1回パトロールを行いました。パトロールの時間帯は20:00と21:00の時間で交互に回りました。特に異常は無かったのですが防犯(抑止力)のためにも今後も続けてパトロールを行う予定です。

教育講演会 (10月16日)

「こどもと一緒に親も育てほしい」

講師 村本直美

二人の子育てで得たご自身の実体験から親の悩みや迷いをお話しいただき、コミュニケーションの重要性と取り方について分かりやすく説明していただきました。グループワークでは、話の聴き方・聴く時の注意点・自分の気持ちの伝え方など、より具体的に学ぶことができ、今後に活かせる内容であったと思います。

子育ての悩みは子供だけの問題ととらえず、親も考えて育つことの重要性を再認識させられる講演でした。



文化祭 (11月8日)

《 駄菓子販売 》

今年も駄菓子は好評で、雨の降るなか開始を待ち望んでいた可愛い子供達がやって来て、大忙しでした。楽しく駄菓子を買う子供達はみんなニコニコ顔で、とても楽しい駄菓子販売となりました。

《 シーバルク 》

毎年、子供達に大好評のシーバルク(空気の彫刻)を今年度も設営しました。当日は残念ながら雨となり屋外設置が出来ず、玄関ホールの一部での設置となりました。それでも来てくれる子供達は途切れることなく、大勢の子供達に楽しんでいただきました。

これからも青少協ではシーバルクの設営は続けて行きたいと考えております。また、今回も中学生のボランティアにご協力いただきました、ありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

